# 1 固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細

ě	*	**	ص ص	1=	<b>.</b> *	×	期首残高	사 HB HB HD \$5	当期減少額	# + # 克	減価償去	ア 累 計 額	attetete Elips	差引当期末	摘	要
	Ę	産	()	種	<b>.</b>	貝	期目伐同	<b>ヨ 期 増 加 額</b>	ヨ期減少額	期末残高		当期償却額	減損損失累計額	残高	枸	安
				建物	物附属	設備	175,533,810	0	0	175,533,810	90,796,440	11,702,254	-	84,737,370		
有形(償	却費	定損益	資産	器	具 係	備 品	1,900,065	0	0	1,900,065	1,853,984	138,240	-	46,081		
					計		177,433,875	0	0	177,433,875	92,650,424	11,840,494	-	84,783,451		
				建物	物附属	設備	175,533,810	0	0	175,533,810	90,796,440	11,702,254	-	84,737,370		
有 形合	有形固定合	定			具体	備 品	1,900,065	0	0	1,900,065	1,853,984	138,240	-	46,081		
					計		177,433,875	0	0	177,433,875	92,650,424	11,840,494	-	84,783,451		
無形	<b>固</b>	定	資産		舌加	入 権	1,975,080	ı	1	1,975,080	-	1	954,480	1,020,600		
					計		1,975,080	0	0	1,975,080	0	0	954,480	1,020,600		
投資	その	他の	資産		・保	証金	263,751,277	0	0	263,751,277	-	,	-	263,751,277		
	设資 その 他				計		263,751,277	0	0	263,751,277	-	-	-	263,751,277		_

## 2 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期》	<b>載少額</b>	期末残高	摘要	
	知目72回	当奶油加锅	目的使用	その他	如小戏同	10 女	
賞与引当金	81,765,955	86,927,655	81,765,955	1	86,927,655		

## 3 退職給付引当金の明細

	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘	要
退職	給付債務合計額	8,891,143	3,784,978	-	12,676,121		
	退職一時金に係る債務	8,891,143	3,784,978	1	12,676,121		
退職	給付引当金	8,891,143	3,784,978	1	12,676,121		

## 4 資本剰余金の明細

		X		分			期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
運	営	費		交	付	金	535,080	1	-	535,080	電話加入権
無		償		譲		口	1,440,000	1	ı	1,440,000	電話加入権
			計				1,975,080	-	-	1,975,080	
減	損損	失	相	当	累	計額	954,480	-	-	954,480	
		差	引	計			1,020,600	-	-	1,020,600	

## 5 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

## (1)運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

	交 付 金			替 額		引当金見返	
期首残高	交 付 金 当期交付額	運営費交付金収 益	資産見返運営費 交 付 金	資本剰余金	小計	相 殺 額	期末残高
0	10,761,811,000	10,680,045,045	0	0	10,680,045,045	81,765,955	0

#### (2)運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

#### 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

															(単122:円)
	X	分	運営費交付金収益	運	営	費	交	付	金	の	主	な	使	途	
	K	<i>)</i> 1	建白貝又門並収血	費用					主	な	使	į	途		
業務	<b>务達成基準に</b>	よる振替額													
j	産業財産権情	<b>情報の提供事業</b>	3,073,985,574	2,367,488,089	人件費 2,002,0 その他	85,70	6、賃(	借料∷	!約職! 30,668	員人件 3,204、	·費:75 特許B	5,412,1 【係図	175、 書等	業務外 購入費	注 <b>費</b> : :41,725,021、
	知的財産の格 援事業	重利取得·活用の支	5,936,970,862	5,400,393,088	人件費 280,09 70,732	2,982,									〉注費: 716、その他:
:	知的財産関連	<b>赴人材の育成事業</b>	870,969,155	638,924,552	人件費 200,58 70,783	6,036									: 656、その他:
期間	間進行基準に	よる振替額	798,119,454	638,641,171	一般管 人件費 172,38 34,841	: 188 3,687,	,434,2	03、契							
費用	月進行基準に	よる振替額	-	0	費用進	行基	準を採	乗用した	た業務	はない	١٠				
会計	十基準第81第	4項による振替額	-	-					_	_			_		
	合	計	10,680,045,045	9,045,446,900					_						

運営費交付金の主な使途における費用額は、損益計算書の費用額から賞与引当金繰入、退職給付引当金繰入、自己収入、減価償却費及び租税公課を除いた額であります。

#### 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

				(単位:円)
セグメント	資産見返	経運営費交付金への振替	資	本剰余金への振替
67771	振替額	主な使途	振替額	主 な 使 途
産業財産権情報の提供事業	0		0	
知的財産の権利取得・活用の支援事業	0		0	
知的財産関連人材の育成事業	0		0	
共 通	0		0	
合 計	0		0	

### (3)引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

														(十四・13)
セグメント				引	当	金	見	返	٤	Ø	相	殺		
27771	相	殺	額			±	な	相	殺	額	Ø	内	訳	
産業財産権情報の提供事業		18,1	156,426	賞与引当	金見過	ž								
知的財産の権利取得・活用の支援事業		26,4	114,138	賞与引当	<b>á金見</b> 返	<u> </u>								
知的財産関連人材の育成事業		20,3	336,845	賞与引当	金見遊	ž								
共 通		16,8	358,546	賞与引当	—— 4金見返	ž								
合 計		81,7	765,955											

### (4)運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金	金債務残高		使	用	見	込	み	(+12:13)
業務達成基準を採 用した業務に係る分	-	翌事業年度への繰越額はなり	L 1.					
期間進行基準を採 用した業務に係る分	-	翌事業年度への繰越額はなり	ι <b>ι</b> .					
費用進行基準を採 用した業務に係る分	-	翌事業年度への繰越額はなり	ι <b>ι</b> .					
計	-							

## 6 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

X	分	報酬又	は給与	退職	手 当
	71	支 給 額	支給人員	支 給 額	支給人員
役	員	(3,144)	(2)	(0)	(0)
112	只	34,941	2	0	0
職	員	(544,442)	(97)	(0)	(0)
中以	貝	742,143	91	0	0
合	計	(547,586)	(99)	(0)	(0)
	ĒΙ	777,084	93	0	0

### 注) 1. 役員に対する報酬の支給基準

独立行政法人工業所有権情報・研修館役員報酬規程(20010401情館005)により支給しています。

2. 職員に対する給与の支給基準

独立行政法人工業所有権情報・研修館職員給与規程(20010401情館005)により支給しています。

- 3. 職員の給与の支給人員数は、平均支給人員数により記載しています。
- 4. 役員の上段()書きの計数は、非常勤役員に対するもので外数となっています。
- 5. 職員の上段()書きの計数は、契約職員に対するもので外数となっています。

7 関連公益法人等に関する情報開示		1								(単位	立:円、%)
No. 関連公益法人等の概要	•		財務状況	兄			基本財産の状	況及7	び取引の状況()		
1 法人名: 一般社団法人北海道発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表	収	支計算書	基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
法人番号: 2430005008687	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	49,731,955	当期収入合計額 89,014,3	27	法人の基本財産に対する	出文4. 加出				
	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	32,902,441	当期支出合計額 85,864,2	40	寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て				
(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で  ある公益法人等	正味財産の額	16,829,514	当期収支差額 3,150,0	87	るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会				
発明奨励、創意工夫の高揚及びこれらの実用化促進並びに知的所有権制	To be a many (15					JA. 303					
度の普及啓発を行うことにより、科学技術振興を図り、もって北海道経済の発展に資することを目的とする。		<u> </u>	正味財産増減	計算書						-	
(1)発明考案の奨励及びこれらに関する人材育成事業 (2)発明考案成果の実用化・事業化促進事業	  (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の部	В	指定正味財産増減の部							
(3)技術交流及び技術移転促進事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益	ЦΣ	×.	法人	L に対する債権債務の明細		事業は	UV λ	80,315,760	)
(4)知的財産権制度の普及啓発びこれらに関する人材育成事業 (5)知的財産権の利活用促進事業		受取補助金等	100,000	受取補助金等	0	未収金	0	-	情報・研修館からの発注高	53,634,063	
(6)知的財産権に関する調査研究事業	東川 敏文	事業収益	64,532,891	その他の収益	0	未払金	14,523,010		競争契約	53,634,063	
(7)前各号に掲げる事業のほか第3条の目的を達成するために必要な事業		その他の収益	8,381,436	C 07/E 05 4X III	Ť	713434	11,020,010		企画競争·公募	000,1000	0.00
		計(A)	73,014,327	計(F)	0				競争性のない随意契約		0.009
		費用		用等(G)	0				就子圧のない処念大利	E2 624 062	
				明 増減額(H)=(F)-(G)	0				il 注)予定価格が国の基準(予	53,634,063 6笛油笛乃水会	100.009
		事業費			0				計令第99条に定める基準)を	を超えないもの	
		管理費	-7- 7	定正味財産期首残高(I)	0				は除く		
		その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0						
		計(B)	70,664,240		_						
(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	2,350,087		_						
(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	14,479,427		_						
情報·研修館 関連公益法人等		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	16,829,514	正味財産期末残高(K)=(E)+(J) 16,829,5	14						
各計数は、「基本財産の状況及び取引の状況について」を除き、消費税を税抜	方式により表示しています。						,				,
2 法人名: 一般社団法人青森県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表	ЧΣ	支計算書	基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
法人番号: 1420005002460	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	15,120,109	当期収入合計額 41,709,3	57	法人の基本財産に対する	出えん、柳田				
	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	4,982,737	当期支出合計額 41,124,4	93	寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て				
(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で  ある公益法人等	正味財産の額	10,137,372	当期収支差額 584,8	64	るために当該事業年度にお 費、負担金等	いく貝担した会			i	
本会は、発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普 及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に											
寄与することを目的とする。			正味財産増減	計算書							
<ul><li>(1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業</li><li>(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業</li></ul>	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の部	ß	指定正味財産増減の部						-	
(3 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業(4)前各号に係る人材育成等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益	収	益	法人	に対する債権債務の明細		事業に	収入	41,770,307	,
(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等	38,870,238	受取補助金等	0	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	23,743,082	56.849
(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業 等	該当なし	事業収益	370,000	その他の収益 39,0	50	未払金	6,269,671		競争契約	23,743,082	100.009
		その他の収益	2,530,069		7				企画競争·公募	0	0.009
		計(A)	41,770,307	計(F) 39,0	50				競争性のない随意契約	0	0.009
		費用	費	用等(G)	0				ä†	23,743,082	100.009
		事業費	650.858 当	明増減額(H)=(F)-(G) 39,0	50				注)予定価格が国の基準(予		
		管理費		定正味財産期首残高(I) 278,5	_				計令第99条に定める基準)を は除く	£超えないもの	
		その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I) 317,6	_				10-10-1		
		計(B)	41,224,493		7						
(用21小用:本网)		当期増減額(C)=(A)-(B)	545,814		-						
(取引の関連図) (業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	9,273,939		_						
		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	9,273,939	正味財産期末残高(K)=(E)+(J) 10,137,3	70						
情報・研修館 関連公益法人等		放正外的座射不为同(L)=(G+D)	9,619,755	正味財産期末残高(K)=(E)+(J) 10,137,3	12						
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。		40 /64 1 071 +	un.	± ÷1 00 ==	T	#1-t 1150m	******			******	
3 法人名: 一般社団法人岩手県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		支計算書	基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
法人番号: 7400005005121	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	22,527,290			法人の基本財産に対する					
	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	負債の額	5,301,408	公益法人会計基準には「収支計算書」の作 義務がなく、作成していない。	芨	寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	事業費等に充て いて負担した会				
	ある公益法人等	正味財産の額	17,225,882	3263211.1.48 / 1   1   11   11   11   11   11   11		費、負担金等					
本会は、発明の奨励,青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及 啓発等を行うことにより,科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与											
することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業			正味財産増減		4						
(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名: (情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部			I				
(3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導,相談及び情報提供等の事業		収益	収		法人	に対する債権債務の明細		事業し		37,256,602	!
(4)前各号に係る人材育成等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)				0	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	28,451,609	76.37
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等	550,000	受取補助金等	_	~~ <u>~</u>			競争契約	28,451,609	100.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業	(小同)、常動役員のみ記載) 黒澤 芳明		550,000 34,299,414	受取補助金等 その他の収益	0	未払金	7,401,326		Mt 3-XM3		
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等			0		7,401,326		企画競争·公募	0	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A)	34,299,414		0		7,401,326			0	
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益	34,299,414 2,407,188 37,256,602	その他の収益	0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計	0 0 28,451,609	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A)	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費	その他の収益 計 (F)	0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当	その他の収益 計(F) 用等(G)	0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当: 3,670,995 指	をの他の収益 計(F) 用等(G) 期増減額(H)=(F)-(G)	0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予 計令第9条に定める基準 8	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費 管理費	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当: 3,670,995 指	をの他の収益 計(F) 用等(G) 期増減額(H)=(F)-(G) 定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予 計令第9条に定める基準 8	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当 3,670,995 指 136,800 指	をの他の収益 計(F) 用等(G) 期増減額(H)=(F)-(G) 定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予 計令第9条に定める基準 8	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前台号(5名人材育成等の事業 (5)前台号の事業の推進に功績のあた者の表影等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業等		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B)	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当 3,670,995 指 136,800 指 37,011,222	をの他の収益 計(F) 用等(G) 期増減額(H)=(F)-(G) 定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予 計令第9条に定める基準 8	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009
(4)前台号(5人材育成等の事業 (5)前台号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業等 (収引の関連図)		受取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B)	34,299,414 2,407,188 37,256,602 費 33,203,427 当 3,670,995 指 136,800 指 37,011,222 245,380	をの他の収益 計(F) 用等(G) 期増減額(H)=(F)-(G) 定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0		7,401,326		企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準(予 計令第9条に定める基準 8	0 0 28,451,609 予算決算及び会	0.009

No	D. 関連公益法人等の概	要			財務状況	兄				基本財産の状	状况及7	び取引の状況( )		
4	法人名: 一般社団法人宮城県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表	収	支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号: 2370005003141	加油类数等(FFI 加力(加) 1 人科甘油等(A)		資産の額	16,770,558			Ī	<b>さしの其本財産に対する</b>	u ⇒ ≀ +m u				
		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	3,182,522	公益法人会計基準には「収す	計算書」の作成		法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費	事業費等に充て				
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	13,588,036	義務がなく、作成していない。			るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会				
	本会は、発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の書	F												
	及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に 寄与することを目的とする。				正味財産増減	計算書		Ī						
	本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	i	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部	Ī						
	(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益	1	収	益		法人	に対する債権債務の明細		事業に	収入	39,639,544	
	(4)前各号に係る人材育成等の事業			受取補助金等	3,524,502	受取補助金等		Ī	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	33,806,782	85.299
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	該当なし		事業収益	34,396,782	その他の収益	0	Ī	未払金	8,514,883		競争契約	33,806,782	100.009
				その他の収益	1,718,260			1				企画競争·公募	0	0.009
				計(A)	39,639,544	計(F)	0	Ī				競争性のない随意契約	0	0.009
			費用		費	用等(G)	0					計	33,806,782	100.009
				事業費	33,904,569 当	期増減額(H)=(F)-(G)	0	╛				注)予定価格が国の基準(予算 計令第99条に定める基準)を起		
				管理費		定正味財産期首残高(I)	925,000					は除く	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
				その他の費用	0 指:	定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	925,000	1						
				計(B)	37,827,625			1						
	(取引の関連図)		_	引増減額(C)=(A)-(B)	1,811,919			1			1			
	(業務委託)		-	设正味財産期首残高(D)	10,851,117			1			1			
	情報·研修館 関連公益法人等		一般	役正味財産期末残高(E)=(C+D)	12,663,036	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	13,588,036							
	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。		C 100 44		lu-		ı			ı	1			
5		(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	資信	対照表		支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	-
	法人番号: 3390005002818	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		資産の額	41,867,546	当期収入合計額	39,442,979	1	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、				
	(## 75 O OUT 795 )	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で		負債の額	1,789,846	当期支出合計額	38,940,756	į	寄付等及び法人の運営費、るために当該事業年度にお	事業費等に充て いて負担した会				
	(業務の概要) 発明の奨励,青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等	ある公益法人等		正味財産の額	40,077,700	当期収支差額	502,223	1	費、負担金等					-
	を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与するこ	E			正味財産増減	14 C		-						-
	を目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業			一般正味財産増減の		ョリチョ 指定正味財産増減の	如	1						
	(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報·研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	収益		収		DP	:± 1	に対する債権債務の明細		事業は	ID λ	38,942,979	_
	(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		44.11	受取補助金等	34,429,215	受取補助金等	0	/4/	未収金	0		情報・研修館からの発注高	26,073,573	
	(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	大通 薫		事業収益	680,000	その他の収益	0	1	未払金	7,206,290	1	競争契約	26,073,573	
	<del>寸</del>			その他の収益	3,833,764	C 07/E 07-1X III		┨	NOMA ME	1,200,200	1	企画競争·公募	0	0.00%
				計(A)	38,942,979	計(F)	0	l				競争性のない随意契約	0	0.009
			費用			用等(G)	0					#H	26,073,573	
				事業費		明増減額(H)=(F)-(G)	0	1				… 注)予定価格が国の基準(予算	決算及び会	
				管理費		定正味財産期首残高(1)	0	1				計令第99条に定める基準)を は除く	<b>望えないもの</b>	
				その他の費用	27,570,439 指:	定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	Ì						
				計(B)	38,440,756			Ť						
	(取引の関連図)		当期	月増減額(C)=(A)-(B)	502,223			1			i			
	(業務委託)		一般	设正味財産期首残高(D)	39,575,477			1						
	情報·研修館 関連公益法人等		一般		40,077,700	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	40,077,700	Ī						
	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。	1							1					
6	法人名: 一般社団法人福島県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表	収	支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号: 3380005010227	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		資産の額	70,434,705	当期収入合計額	88,484,808		法人の基本財産に対する	出えん、拠出				
		の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で		負債の額	5,105,140	当期支出合計額	55,804,467		寄付等及び法人の運営費、るために当該事業年度にお	事業費等に充て				
	(業務の概要)	ある公益法人等		正味財産の額	65,329,565	当期収支差額	32,680,341	1	費、負担金等	いて見起いた云				
	発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す							1						
	ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業				正味財産増減									
	(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)		一般正味財産増減の		指定正味財産増減の	部			ı				
	(4)前各号に係る人材育成等の事業	11日)、市到収集のから1年()	収益		ЧZ			法人	に対する債権債務の明細		事業は		88,484,808	-
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	野地 義幸		受取補助金等	56,669,612	受取補助金等	0	1	未収金	0	4	情報・研修館からの発注高	37,524,968	
	等	11.0 4%+		事業収益	96,000	その他の収益		4	未払金	19,293,410		競争契約	37,524,968	
				その他の収益	31,719,196 88,484,808	計(F)	^	ł			1	企画競争·公募 競争性のない随意契約	0	0.009
			費用	計(A)		計(F) 用等(G)	0	1			-	MR がはいない関思奖制 計	37,524,968	
			50 /t	事業費		明 増減額(H)=(F)-(G)	0	ł			1	aT 注)予定価格が国の基準(予算		100.007
				管理費		定正味財産期首残高(I)	9,858,183	†			1	計令第99条に定める基準)を は除く		
				その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	9,858,183	ł			1	rentrat /		
				計(B)	55,804,467		2,000,100	t			1			$\vdash$
	(取引の関連図)		当期	月増減額(C)=(A)-(B)	32,680,341			t			1			<u> </u>
	(業務委託)			设正味財産期首残高(D)	22,791,041			1			1			<u> </u>
	情報·研修館 関連公益法人等			}正味財産期末残高(E)=(C+D)	55,471,382	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	65,329,565	t			1			<u> </u>
	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。	1	-		-		-		II.					-

No	lo. 関連公益法人等の概	要			財務状	況				基本財産の状	(況及	び取引の状況()		
7	7 法人名: 一般社団法人群馬県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	前対照表	収	支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号: 4070005008037	加油器数等IFF1 加力に加计   本料甘油等1.0.6		資産の額	39,885,553				<b>さしの其本財産に対する</b>	u ⇒ ≀ +m u				
		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	27,786,833	公益法人会計基準には「収支	計算書」の作成		法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費	事業費等に充て				
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	12,098,720	義務がなく、作成していない。			るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会				
	発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す													
	ることを目的とする。				正味財産増減	<b>t計算書</b>		Ī						
	(1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	Ę	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部							
	(3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益		収	益		法人	に対する債権債務の明細		事業	収入	36,718,803	
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)群馬県証紙の販売			受取補助金等	0	受取補助金等	0		未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	28,866,566	78.629
	(7)その他本会の目的を達成するために必要な事業	戸塚 俊輔		事業収益	0	その他の収益	0		未払金	7,416,262		競争契約	28,866,566	100.009
	等			その他の収益	36,718,803							企画競争·公募	0	0.009
				計(A)	36,718,803	計(F)	0					競争性のない随意契約	0	0.009
			費月			用等(G)	0					â†	28,866,566	100.009
				事業費		期増減額(H)=(F)-(G)	0					注)予定価格が国の基準(予算 計令第99条に定める基準)を表		
				管理費		定正味財産期首残高(I)	0					は除く		
				その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0							<u> </u>
			114 88	計(B)	35,924,210			ļ.						
	(取引の関連図)		_	用増減額(C)=(A)-(B)	794,593									
	(業務委託)		_	设正味財産期首残高(D)	11,304,127									
-	情報・研修館 関連公益法人等		-19	设正味財産期末残高(E)=(C+D)	12,098,720	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	12,098,720							
_	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。 B 法人名: 一般社団法人発明推進協会	(建却 对传统), 内眼龙、眼体八芒汁   佐	19.4	前対照表	110	支計算書			日本の仕口	the stress t	2+ 1 1	(- htt 7 /# 70 /II st o ni /m	de Maria	Т
8	B 法人名: 一般社団法人発明推進協会 法人番号: 4010405010498	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	94 11	資産の額	10,427,494,565	又们并言		<b>全</b> 本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	/広入留号 . 4010403010430	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	2,265,644,783	0.3454   A 51 #386   14 00 page			法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、	出えん、拠出、				
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	8	正味財産の額	8,161,849,782	公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。	計算書」の作成		るために当該事業年度にお	計で負担した会				-
	知的財産権制度の普及啓発及び知的財産権の利用促進、発明の奨励、	ある公益法人等 青		上外別座の訳	0,101,040,702				費、負担金等					
	少年等の創造性開発育成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって 我が国の産業及び経済の発展に寄与することを目的とする。				正味財産増減	<b>t計算書</b>								
	(1)知的財產権制度の普及啓発 (2)知的財產権の利用促進	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	5	一般正味財産増減の		指定正味財産増減の	部							
	(3)発明考案の奨励及び創意工夫の高揚	不同)、常勤役員のみ記載)	収益		ЧΣ			法人	L対する債権債務の明細		事業	ЧΣΛ	3,009,297,866	
	(4)青少年等の創造性開発 (5)前各号に係る調査研究、国際交流の推進及び人材の育成			受取補助金等	0	受取補助金等	0		未収金	0	_		1,580,282,123	
	(6)知的財産権に係る公報類及びこれに関連する情報の提供及び普及	等 岩井 良行		事業収益	2,735,725,333	その他の収益	0	İ	未払金	652,010,690		競争契約	1,580,282,123	
		加部 正光		その他の収益	24,119,723			İ				企画競争·公募	0	0.009
				計(A)	2,759,845,056	計(F)	0					競争性のない随意契約	0	0.009
			費月	1	費	用等(G)	0	İ				â†	1,580,282,123	100.009
				事業費	2,737,209,766 当	期増減額(H)=(F)-(G)	0					注)予定価格が国の基準(予算		
				管理費	81,455,060 指	定正味財産期首残高(1)	0					計令第99条に定める基準)を は除く	らんない もの	
				その他の費用	29,197,200 指	定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0							
				計(B)	2,847,862,026									
	(取引の関連図)		当其	月増減額(C)=(A)-(B)	-88,016,970									
	(業務委託等)		_	设正味財産期首残高(D)	8,249,866,752									
	情報·研修館 関連公益法人等		一角	设正味財産期末残高(E)=(C+D)	8,161,849,782	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	8,161,849,782							
	各計数は、「基本財産の状況及び取引の状況について」を除き、消費税を税	抜方式により表示しています。												
9	787 ( 18 )	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		支計算書		ŧ	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	ļ
	法人番号: 3110005003216	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		資産の額	32,715,163	当期収入合計額	39,875,935		法人の基本財産に対する	出えん、拠出、				<u> </u>
		の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	2	負債の額	1,990,331	当期支出合計額	37,669,020		寄付等及び法人の運営費、るために当該事業年度にお	事業費等に充て いて負担した会				
	(業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発	ある公益法人等		正味財産の額	30,724,832	当期収支差額	2,206,915		費、負担金等					
	等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す	F			正味財産増減	動管書								
	ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業		_	一般正味財産増減の		指定正味財産増減の	垃尿							
	(2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報·研修館における最終役職名、順 (本同)、常勤役員のみ記載)	収金		収		ar a	:± 1	に対する債権債務の明細		事業	IID y	39.875.935	
	(4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		1/1	受取補助金等	36,983,882	受取補助金等	0	14/	未収金	0		情報・研修館からの発注高	36,983,882	92.759
	(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	石津 敦		事業収益	6.892	その他の収益	0		未払金	10,926,474	1	競争契約	36,983,882	
				その他の収益	2,885,161	10 11 11		f		. 5,020, 774		企画競争・公募	0	0.009
				計(A)	39,875,935	計(F)	0	ł			1	競争性のない随意契約	0	0.009
			費月			用等(G)	0	İ			1	計	36,983,882	
				事業費		期増減額(H)=(F)-(G)	0	İ			1	注)予定価格が国の基準(予算	1決算及び会	
				管理費		定正味財産期首残高(I)	0	İ			1	計令第99条に定める基準)を は除く	<b>せんないもの</b>	
				その他の費用	31,685,903 指	定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	İ			1			
				計(B)	37,669,020			Ī						
	(取引の関連図)		当其	用増減額(C)=(A)-(B)	2,206,915			Ī						
	(業務委託)		一角	B正味財産期首残高(D)	28,517,917			I						
L	情報·研修館 関連公益法人等		一角	设正味財産期末残高(E)=(C+D)	30,724,832	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	30,724,832							
1	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。				<del></del>									

日本の一学の日本の主要ない。	No.	関連公益法人等の概要	<b></b>		財務	<b>米</b> 湿			基本財産の状	<b>米沢乃7</b> 8F	取引の状況( )		
A CASE   CASE				貸借対照表	A33.		基本	以財産の状況		_	1	該当なし	$\overline{}$
### 1997 (1997)					93.329.567		-			1 7			+
### 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	787 (22 3		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め					法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費	出えん、拠出、				+
### AND PROPRIES	(業務の概要	界)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で					るために当該事業年度にお	いて負担した会				+
### 1997 (1997)	発明の奨励	     青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発		正小小月至夕間	72,7 10,000	INDIA ZEIR	55,511	質、貝担亚寺					+
### (1997年)   1997年	等を行うこと	とにより、科学技術の振興を図り、もって富山県の発展に寄与する			下味財産	自滅計算書 自滅計算書				-			+
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	(1)発明の	奨励に関する表彰及び展覧会等の事業		一般では財産増減の			<b>並</b> R			-			+
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日					aP			に対する様体(集型のDD/m		WE 444 1171	,	10 101 705	_
### 2012	(4)前各号	に係る人材育成等の事業			2.026.000		/A/						_
### PROPERTY (1997年) 1997年			該当なし				0		40,000,047				_
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			B/1-40			その他の収益		木仏玉	12,963,847			27,015,477	+
開催 (日本の日本)						th (m)						0	0.00
## ( 1950 日本)					40,121,785		0			RR.	(尹性のない随息契約		0.00
「							0			- ET	( た) 名字価格が国の其準(3)		7 100.00
1850の問題: (は用分付						·	0			計	十令第99条に定める基準)を		
対象性の関係に対しています。							0			- II	<b>川除</b> (		
株型の時間部						指正止味財産期木残局(J)=(H)+(I)	0			4 F			
情報 が													
特別政権 関係と対しています。										<b>↓</b>			_
### 1										<b>↓</b>			+
1 日本人 一名社団 人口部 中華 (日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	A			一般止味財産期末残高(E)=(C+D)	72,746,893	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	72,746,893			$\perp \perp$			
### 20000000000000000000000000000000000			T. 12.20	他用·+im=		ID++1 体表	1		*****	T			
関係の表現   中下での連絡を開発に及び別的計画機能の必要   200 mm			(情報・研修館との関係) 関連公益法人等					財産の状況	該当なし	法人に対	付する債務保証の明細	該当なし	+
構造の機能	法人番号:	3220005004500	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106					法人の基本財産に対する	出えん、拠出、	1 L			
### 1995			の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め					寄付等及び法人の運営費	事業費等に充て	L			
				正味財産の額	15,699,656	当期収支差額	581,552	費、負担金等		-			↓
	等を行うこと	とにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す								-			↓
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	ることを目的	りとする。											<b>↓</b>
日日の日本会の日の主義を行るというの名音楽 日日 放林 日本の日の日本書音であるというの名音楽 日日 の日本書音を行るというの名音楽 日日の日本書音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日日の日本書音を行るというの名音楽 日日の日本書音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音楽 日本音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るといるというの名音を行るといるの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るを行るというの名音を行るというの名音を行るというの名音を行るを行るというの名音を行るを行るを行るを行るというの名音を行るを行るを行るといる	(2)青少年	等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業							1	$\perp$			
### 別様	(4)前各号	に係る人材育成等の事業	个回)、吊勤役員のみ記載)	収益		収益	法人	に対する債権債務の明細				39,053,731	1
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			W	受取補助金等	8,545,708	受取補助金等	0		0			26,142,695	5 66.949
## 1 (本) 3955373	(1) (1)	1 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	栄田 以朳	事業収益	26,157,635	その他の収益	0	未払金	14,117,943	競賣	<b>非</b> 争契約	26,142,695	5 100.009
日本				その他の収益	4,350,388					企	≟画競争·公募	0	0.009
事業費   3,055,00   国際報酬的(1-17-10)   0   日本					39,053,731		0			競	<b>記争性のない随意契約</b>	0	0.009
「個別の問題的				費用		費用等(G)	0			計	ŀ	26,142,695	5 100.009
接対の機関				事業費	30,838,467	当期増減額(H)=(F)-(G)	0						
単10   38.472.75   38.472.7				管理費	7,633,712	指定正味財産期首残高(1)	6,390,000			İ	t除〈		
日本日本作権   別議会話人名   日本日本作権   別議会話人名   日本日本作権   別議会話人名   日本日本作権   別議会話人名   日本日本作権作権   日本日本作権作権   日本日本作権作権   日本日本作権   日本日本作権作権作権   日本日本作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権作権				その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	6,390,000			1 L			
個別の機能を持っています。				計(B)	38,472,179					1 L			
新計数は、消費体を秘込方式により表示しています。		(取引の関連図)			581,552					1 L			
各計数は、消費税を拠込方式により表示しています。  12 法人名: 一般社団法人福井県美明協会 法人名: 一般社団法人福井県美明協会 法人名: 一般社団法人福井県美明協会 法人名: 一般社団法人福井県美明協会 法人名: 一般社団法人福井県美明協会 法人名: 一般社団法人福井県美田協会 法人の報告という。他は「おきた人会計基等第116 の名は「清水人会計基等第116 の名は「清水人会」を観視しているのないました。 養養の必要 「音行りことにより、神子技術の経験を図り、そうて地域差別の機に等っし、 (東海の経験) 1月別の中等の創造性関係資政及が知的財産権制度の協立の事業 (1) 別からの場面機能の含まるを認え人の課刊に係る制めた上海 を公記法人等  「正教財産申減計算業 「一般正教財産申減計算業 「一般正教財産申減計算業 「企業の必要 (2) 別からから指数に関する情報、相談なり情報提供等の事業 (3) 別的対策を開催しているの表に関する権法人が必要を対策を対する情報、相談なり情報提供等の事業 (3) 別的対策を開催しているの表に関する権法人が必要を対策を対する情報、相談なり情報提供等の事業 (3) 別的対策を開催しているの表に関する権法人が必要を対策を対する情報、相談なり情報提供等の事業 (3) 別的対策を開催しているの表に関する権法人が必要を対策を対する情報、相談なり情報提供等の事業 (3) 別的対策を開催しているの表に関する権法人が必要を対策を対する情報、信託とおいて責権権務の別組 (3) 別の対策を関係といるの表に関する権法人が必要を対策を対する情報とは、対策を対象を対する情報を対象を対象を対する情報を対象を対象を対する法人の課制を対象を対象を対する情報を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対する法人の課題の意義 (3) 別の対策を関係を関係といるの表に関する権法人の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対		(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	8,728,104								
12 法人名: 一般社団法人福井県発明協会   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館との間係) 関連公益法人等   (情報・研修館とおける機会の関係) 第20,007   (当期の知識に関する表彰と対し開始を含め事業 (3) 別的的基金機等域のあると答案の事業 (3) 別的的基金機等域のあると答案に関する情報・相談及び情報提供等の事業 (4) 前首音の事業の計算法に別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (後責の事業の計算法に別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (後責の任意における機会を関係) 第20,007   (表表を記とは関係) 第30,007   (表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語の表表を記とは別語のあると者の目的を達成するためた必要な事業   (表表を記とは別語の表表を記されていまままままままままままままままままままままままままままままままままままま		情報·研修館 関連公益法人等		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	9,309,656	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	15,699,656						
議人番号・21005006045 (業務の機變)  発酵の機變)  発酵の機動 第少年等の創造性限育育成及び抑的財産機動館の事及終失 寄行行ことはり、科学技術の影響性限所を開放したのでは強速が多の機能に寄うい。 (1) 1 第時のの規能がに対象を対象を関い、もって地域接近の影響を (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	各計数は、決	消費税を税込方式により表示しています。											
(	12 法人名:	一般社団法人福井県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書	基本	対産の状況	該当なし	法人に対	対する債務保証の明細	該当なし	
信頼の機関  (機利の機関)   発明の回題、青少年の企能性関発育成及び知的財産権制度の普及性発表との同間に係る脚下三分の一以上である公益法人等   当期収支差額   271.769   当期収支差額   271.769   会立公法人等   11.798の回途性関発に関する主義と対象を受けることが必能減の角機に寄与し、自動に関する主義と対象を受けることが必能減の角機に寄与し、自動に関する主義と対象を受けることが必能があり、当該という事業 (計画を目的なりない) (計画を目的なりない) (計画を関係に関する主義に対象のあった者の表彰等の事業 (13.前部合写に係る人材育成等の事業 (13.前部合写に係る人材育成等の事業 (13.前部合写に係る人材育成等の事業 (13.前部合写に係る人材育成等の事業 (13.前部合写に係る人材育成等の事業 (13.前部合写の能性関系に関する主義と対象の多た者の表彰等の事業 (13.前部合写を集立は重な対象のあった者の表彰等の事業 (13.前部分写像の影性関係に対する主義と使取ると思うない) (13.前部合写の影性関係に対する主義と対象の多た者の表彰等の事業 (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部合写を集立しまない) (13.前部分写像、13.551.413 (13.551	法人番号:	2210005006845	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	47,044,009	当期収入合計額	34,566,492	法人の基本財産に対する	出えん、柳出				
原本のの政治、再少年等の創造性開発目成及び知的財産権制度の普及信義 等を行うことにより、科学技術の原機を到し、もって終知経済の表展に寄うし、 (1) 計事の場所の影響と (2) 計事が年等の創造性開発に関する計集・相談及び情報投供等の事業 (3) 対能的資産権制度に関する計集・相談及び情報投催供等の事業 (3) 対能的資産権制度に関する計集・相談及び情報投催供等の事業 (3) 対能的資産権制度の影響の推進に対する表別の事業の推進に対する表別をの事業 (4) 前路号に係ら入材育点等の事業 (5) 前部分等に係るの事業の推進に対するために必要な事業 (5) 前部分等に係るの事業の推進に対するために必要な事業 (5) 前部分等に係るの事業の推進に対するために必要な事業 (5) 前部分等に係る人材育点等の事業 (6) 下の他本会の目的を達成するために必要な事業 (7) 常数役員のみ記載)  (7) 常数役員のみ記載)  (7) 常数役員のみ記載)  (7) 整理位 273.617 本の他の収益 8.171.604 (7) 第単収益 273.617 本の他の収益 8.171.604 (7) 費用等(G) 2.400.000 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(A) 34.566.402 計(B) 34.204.723 (取引の附連図)  (取引の附連図)  (取引の附連図)  (取引の附連図)  (服務参託)  (取引の附連図)  (服務参託)  (服務参託)  (服務参託)			の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	3,290,057	当期支出合計額	34,294,723	寄付等及び法人の運営費	事業費等に充て	-  L			
開助の実践、青少年等の創造性開発に成分でいき設定の内容と表現のための研書並びに視聴を目的たする。     (1) 無かい等の創造性開発に関するに対し、経験を手的にできる。     (2) 海かと等の創造性開発に関するに対し、経験を手的にできる。     (3) 海が上等の創造性開発に関する情報、相談及び情報提供等の事業 (3) 高分の形を前)			ある公益法人等	正味財産の額	43,753,952	当期収支差額	271,769	るにのに当該事業午度にお 費、負担金等	いし見担した芸				
全員のための研議並に開発を目的とする。												-	
(2) 青少年等の創造性開放に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的政権機制後の登場(3) 知的政権機制後の登場(3) 相談及登機権制後の登場(4) 前各号に係る人材育成等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前名自の事業 作成に対策のあっま物での事業 (5) 前名自の事業 作成に対策のあっま物での事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (5) 前名自の事業 (6) 本自の事業 (6) 本自の事業 (7) 本自の事業	会員のため	の研鑽並びに親睦を目的とする。											
(4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進の財産のあった者の表彰等の事業 (5) 前名号の事業の推進の対象の表彰の表彰の表彰の表彰の表彰等の事業 (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 該当なし	(2)青少年	等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名: (情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部						
(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業   要規制的金等 26,121,071   要要収益 273,617   要要収益 273,617   平の他の収益 8,171,804   計(A) 34,566,492   計(F) 0   費用等(G) 2,400,000   計(F) (G) (基別の関連図)   単(B) (要別の関連図)   単(B) (要別の関連図)   単(B) (要別の関連図)   単(B) (要別の関連図)   単(B) (要別を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を			(小同)、常動役員のみ記載)	収益		収益	法人	に対する債権債務の明細				34,566,492	2
大の他の収益   8,171,804   26,121,004   26,121	(5)前各号(	の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等	26,121,071	受取補助金等	0	未収金	0	うち情	報・研修館からの発注高	26,121,071	1 75.579
計(A) 34,566,492   計(F) 0   競争性のない項意要契約   計 26,121,01	(0) その他を	や女い口印で連成するにのに必安な事業	該当なし	事業収益	273,617	その他の収益	0	未払金	12,992,603	競	<b>i</b> 争契約	26,121,071	100.00
費用				その他の収益	8,171,804					企	≟画競争·公募	0	0.009
事業費				計(A)	34,566,492	計(F)	0			競	i争性のない随意契約	C	0.009
管理費 1,551,413 指定正味財産削替残高(I) 45,414,078				費用		費用等(G)	2,400,000			計	t	26,121,071	
管理費				事業費			-2,400,000			注	E)予定価格が国の基準(予 +今第99条に定める基準は	算決算及び会	
(取引の関連図)     計(B)     34,294,723       当期增減額(C)=(A)-(B)     271,769       一般正味財産期前残高(D)     468,105       一般正味財産期未残高(E)=(C+D)     739,874     正味財産期未残高(K)=(E)+(J)     43,753,952				管理費	1,551,413	指定正味財産期首残高(I)	45,414,078					- x=/L'0x 0 1 TUV	
(取引の関連図)				その他の費用	26,418,576	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	43,014,078						
(業務委託)				計(B)	34,294,723					1			
情報·研修館 関連公益法人等 一般正味財產期末残高(E)=(C+D) 739,874 正味財産期末残高(K)=(E)+(J) 43,753,952	1	(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	271,769					1			
	1		TI CONTRACTOR OF THE CONTRACTO							1			1
		(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	468,105						I		
日日(双)の、/ 万夫が、モガルと/ ユンドール・ア・スカーション・ア・スカーシャン・ア・スカーション・ア・スカーシャン・ア・スカーション・ア・スカーシー・ア・スカーシー・ア・スカー・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・ア・スカー・ア・ア・ア・スカー・ア・ア・スカー・ア・ア・ア・スカー・ア・						正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	43,753,952			1			+-

No.		関連公益法人等の概要	更			財務	务状況			基本	財産の状	況及び	び取引の状況()		
13	法人名:	一般社団法人長野県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支計	算書		基本財産の状況 該当	当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	7100005010465	Al 冷機器がたにより Xh かくこれとし 人利甘油の1.00		資産の額	34,155,235	i	当期収入合計額	46,100,02	* Lo#+##==\\\	+60.111				
			外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	3,569,869	)	当期支出合計額	43,939,284		等に充て				
	(業務の概要	)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	30,585,366		当期収支差額	2,160,737	<ul><li>。 るために当該事業年度において負担</li><li>費、負担金等</li></ul>	担した会				
	発明の奨励、	青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発								1 2 2 2 2					
	寺を行うことにることを目的	こより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。				正味財産均	增減計算	算書		†					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部	†					
	(2)青少年等	の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業に	収入	46,100,021	
	(4)前各号に	権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 係る人材育成等の事業			受取補助金等	41,715,745	ī [	受取補助金等	(	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	37,257,745	80.82
	(5)前各号の 等	事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業	長田 敏彦		事業収益	626,435	1	その他の収益	(	未払金 8	8,886,762		競争契約	37,257,745	100.00
	(6)その他当	法人の目的を達成するために必要な事業			その他の収益	3,757,841							企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	46,100,021	1	計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用等	<b>等(G)</b>	(				â†	37,257,745	100.00
					事業費	1,733,734	当期增	曾減額(H)=(F)-(G)	(				注)予定価格が国の基準(予		
					管理費	2,205,303	指定正	E味財産期首残高(I)	(				計令第99条に定める基準)を は除く	と超えないもの	
					その他の費用	40,061,847	指定正	E味財産期末残高(J)=(H)+(I)	(						
					計(B)	44,000,884									
		(取引の関連図)		当期	増減額(C)=(A)-(B)	2,099,137			-	1					
		(業務委託)		一般	正味財産期首残高(D)	28,486,229	)								
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	30,585,366	;	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	30,585,366						
	各計数は、消	費税を税込方式により表示しています。													
14	法人名:	一般社団法人 岐阜県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支計	算書		基本財産の状況 該当	当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	6200005009639	Al 冷機器がたにより Xh かくこれとし 人利甘油の1.00		資産の額	78,689,630	)	当期収入合計額	48,668,123	3 : Lo#+##:-\\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\	+60.111				
			外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	778,510	)	当期支出合計額	45,765,052		等に充て				
	(業務の概要	)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	77,911,120	)	当期収支差額	2,903,071	るために当該事業年度において負担 費、負担金等	担した会				
	本会は、発明	の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普遍により、対党は後の振興を図り、よって地域経済の発展に								1					
	寄与すること	うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に を目的とする。				正味財産均	增減計算	算書		1					
	本会は、前条	の目的を達成するため、次の事業を行う。	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部	1					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事 業 の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業に	収入	48,668,123	
	(3)知的財産	権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業			受取補助金等	2,135,200		受取補助金等	(	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	26,855,718	55.18
	(5)前各号の	係る人材育成等の事業 事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業	横山 久範		事業収益	34,351,793	1	その他の収益	(	未払金 8	3,201,985		競争契約	26,855,718	100.00
	(6)その他当	会の目的を達成するために必要な事業 等			その他の収益	12,181,130							企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	48,668,123		計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用等	手(G)	(				計	26,855,718	100.00
					事業費	40,701,449	当期堆	曾減額(H)=(F)-(G)	(				注)予定価格が国の基準(予計令第99条に定める基準)を		
					管理費	5,063,603	指定正	E味財産期首残高(I)	(				は除く	に足んないもの	
					その他の費用	0	指定正	E味財産期末残高(J)=(H)+(I)	(						
					計(B)	45,765,052	!								
		(取引の関連図)		当期	増減額(C)=(A)-(B)	2,903,071									
		(業務委託)		一般	正味財産期首残高(D)	75,008,049				1					
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	77,911,120		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	77,911,120						1
	各計数は、消	費税を税込方式により表示しています。													
15	法人名:	一般社団法人静岡県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支計	<b>  算書</b>		基本財産の状況 該当	当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	8080005006093	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		資産の額	59,777,345	,	当期収入合計額	56,977,262	法人の基本財産に対する出えん。	柳出				
			の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で		負債の額	15,206,337		当期支出合計額	58,263,833		等に充て				
	(業務の概要		る独立行政法人との取引に係る額が三方の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	44,571,008	1	当期収支差額	-1,286,571	るだめにヨ該事業年度にあいて貝引 費、負担金等	旦した芸				
	発明の奨励、	青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発 こより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す								<u> </u>					
	ることを目的	する。				正味財産均	增減計算	算書		<u> </u>					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部						
		の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業に		56,977,262	
	(4)前各号に	係る人材育成等の事業 事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業			受取補助金等	0		受取補助金等	(	未収金	0		情報・研修館からの発注高	41,878,293	73.50
	等		該当なし		事業収益	53,699,508		その他の収益	(	未払金 1	1,186,092		競争契約	41,878,293	
	(6)その他本	会の目的を達成するために必要な事業			その他の収益	3,277,754	1						企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	56,977,262	+ + +	計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用等		(				it and the second	41,878,293	100.00
					事業費			曾減額(H)=(F)-(G)	(				注)予定価格が国の基準(予計令第99条に定める基準)を		
					管理費		_	E味財産期首残高(I)	(				は除く		
					その他の費用	3,171,046	指定正	E味財産期末残高(J)=(H)+(I)	(						
					#†(B)	58,375,073	_								
		(取引の関連図)			増減額(C)=(A)-(B)	-1,397,811	_								<b> </b>
		(業務委託)			正味財産期首残高(D)	45,968,819									<b> </b>
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	44,571,008		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	44,571,008						L
	各計数は、消	費税を税込方式により表示しています。													

No.		関連公益法人等の概要	5			財務	桃況				基本財産の状	況及	び取引の状況()		
16	法人名:	一般社団法人滋賀県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支記	計算書		基本財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	3160005008722	Al 冷米を放け、Lin Xh-大仁Thit I 人生 甘油塩塩 4 0 c		資産の額	74,549,303				さしの基本 <del>財産に対する</del> 出る	. / +60.11				
			外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	26,497,823		公益法人会計基準には「収支	計算書の作成	法人の基本財産に対する出え 寄付等及び法人の運営費、事	業費等に充て				
	(業務の概要	)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	48,051,480		義務がなく、作成していない。		るために当該事業年度において 費、負担金等	て負担した会				
	発明の奨励、	青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発								34, 363 <u>m</u> 3					
	专を行うことは	こより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。				正味財産	增減計	算書		†					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部	†					
	(2) 書少年等	の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業	収入	44,636,769	,
	(4)前各号に	係る人材育成等の事業			受取補助金等	37,531,519		受取補助金等	(	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	27,951,491	62.62
		事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 「会の目的を達成するために必要な事業	山中 仁敏		事業収益	665,829		その他の収益	(	未払金	7,040,554		競争契約	27,951,491	100.00
					その他の収益	6,439,421							企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	44,636,769		計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用	等(G)	2,009,423				â†	27,951,491	100.00
					事業費	32,694,381	当期	增減額(H)=(F)-(G)	-2,009,423				注)予定価格が国の基準(予		
					管理費	8,855,971	指定	正味財産期首残高(I)	16,200,601				計令第99条に定める基準)を は除く	と起えないもの	
					その他の費用	0	指定	正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	14,191,178						
					計(B)	41,550,352									
		(取引の関連図)		当期	増減額(C)=(A)-(B)	3,086,417			_						
		(業務委託)		一般	正味財産期首残高(D)	30,773,885			_						
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	33,860,302		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	48,051,480						
	各計数は、消	費税を税込方式により表示しています。	ı												
17	法人名:	一般社団法人京都発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支記	計算書		基本財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	9130005012300	Al 冷米を放け、Lin Xh-大仁Thit I 人生 甘油塩塩 4 0 c		資産の額	98,493,949		当期収入合計額	62,427,650	)	. / +60.11				
			外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	19,109,498		当期支出合計額	64,559,365		業費等に充て				
	(業務の概要	)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	79,384,451		当期収支差額	-2,131,715	るために当該事業年度において 費、負担金等	て負担した会				
	発明の奨励、	青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発 こより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す													
	ることを目的と					正味財産均	増減計	算書		<b>†</b>					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部	<b>†</b>					
	(2)青少年等	の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業	収入	61,683,650	,
	(4)前各号に	係る人材育成等の事業			受取補助金等	45,290,173		受取補助金等	(	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	35,982,794	58.33
	(5)前各号の 等	事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業	和田 宏隆		事業収益	1,320,449		その他の収益	(	未払金	35,982,794		競争契約	35,982,794	100.00
	-				その他の収益	15,073,028							企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	61,683,650		計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用	等(G)	(				â†	35,982,794	100.00
					事業費	17,157,158	当期	增減額(H)=(F)-(G)	(				注)予定価格が国の基準(予		
					管理費	1,807,420	指定	正味財産期首残高(I)	(				計令第99条に定める基準)を は除く	と起えないもの	
					その他の費用	44,850,787	指定	正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	(						
					計(B)	63,815,365									
		(取引の関連図)		当期	増減額(C)=(A)-(B)	-2,131,715									
		(業務委託)		一般	正味財産期首残高(D)	81,516,166			_						
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	79,384,451		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	79,384,451						
	各計数は、消	費税を税込方式により表示しています。	ı												
18	法人名:	一般社団法人大阪発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表		収支詞	計算書		基本財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号:	5120005014326	Al 冷米を放け、Lin Xh-大仁Thit I 人生 甘油塩塩 4 0 c		資産の額	78,943,226		当期収入合計額	87,951,000	)	. / +60.11				
			外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	28,256,622		当期支出合計額	91,029,000	法人の基本財産に対する出え 寄付等及び法人の運営費、事	業費等に充て				
	(業務の概要	)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	50,686,604		当期収支差額	-3,078,000	るために当該事業年度において 費、負担金等	て負担した会				
		青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発 こより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す													
	ることを目的と	より、科子技術の振興を図り、もりも地域経済の光展に哲与す とする。				正味財産均	增減計	算書		1					
	(1)発明の奨	励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の	部		指定正味財産増減の	部	1					
	(2)青少年等	の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益			収益			法人に対する債権債務の明細		事業	収入	96,746,232	:
	(4)前各号に	係る人材育成等の事業			受取補助金等	0		受取補助金等	(	未収金	0	うち	情報・研修館からの発注高	54,412,751	56.24
	(5)削拾号の 等	事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業	上野 亮		事業収益	11,153,295		その他の収益	(	未払金	27,207,763		競争契約	54,412,751	100.00
					その他の収益	76,797,825							企画競争·公募	0	0.00
					計(A)	87,951,120		計(F)	(				競争性のない随意契約	0	0.00
				費用			費用	等(G)	(				計	54,412,751	100.00
					事業費	13,869,042	当期	増減額(H)=(F)-(G)	(				注)予定価格が国の基準(予計会等の条件定める基準)を		
					管理費	29,282,198	指定	正味財産期首残高(I)	(				計令第99条に定める基準)を は除く	トドライタトロの	
					その他の費用	47,877,671	指定	正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	(						
					計(B)	91,028,911									
		(取引の関連図)		当期	増減額(C)=(A)-(B)	-3,077,791									
		(業務委託)		一般	正味財産期首残高(D)	53,764,395									
		情報·研修館 関連公益法人等		一般	正味財産期末残高(E)=(C+D)	50,686,604		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	50,686,604						
	各計数は、「基	基本財産の状況及び取引の状況について」を除き、消費税を税抜	方式により表示しています。												

No	0. 関連公益法人等の概	更			財務状況	兄				基本財産の状	<b>況及</b> 7	び取引の状況( )		
19	9 法人名: 一般社団法人奈良県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表	収	支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号: 2150005007817			資産の額	18,643,291	当期収入合計額	31,262,404	İ			i			
		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	1,254,348	当期支出合計額	29,550,129	1	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て				
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	17,388,943	当期収支差額	1,712,275	i	るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会				
	発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発	のるな血ルバラ						1	6/ 名证亚丑					
	等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。				正味財産増減	計算書		Ì						
	(1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順		一般正味財産増減の		指定正味財産増減の	部	Ì						_
	(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益		ΨZ			法人	L に対する債権債務の明細		事業に	UV A	31,262,404	
	<ul><li>(3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業</li><li>(4)前各号に係る人材育成等の事業</li></ul>			受取補助金等	139,000	受取補助金等	0	///	未収金	0	_	5情報・研修館からの発注高	26,349,683	_
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業	中根 伸一		事業収益	29,588,834	その他の収益	0	1	未払金	6,272,228	1	競争契約	26,349,683	_
	(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業				1,534,570	C07/E074XIII	<u>°</u>	+	W 377 77	0,212,220	1	企画競争・公募	20,040,000	0.009
				その他の収益	31,262,404	#†(F)		1			-			+
			費月	計(A)			0	1			4	競争性のない随意契約	00.040.000	0.00
			貝片			明等(G) 期増減額(H)=(F)-(G)	0	1			1	aT 注)予定価格が国の基準(予算	26,349,683	100.009
				事業費	.,,		0	1			4	計令第99条に定める基準)を超		
				管理費		定正味財産期首残高(1)	0				4	は除く		
				その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	4			ļ			
			314 88	計(B)	29,550,129			4			ļ			
	(取引の関連図)		_	月増減額(C)=(A)-(B)	1,712,275						1			-
	(業務委託)		_	设正味財産期首残高(D)	15,676,668			1						
	情報·研修館 関連公益法人等		一角		17,388,943	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	17,388,943							
L	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。	T	1				1			1				
20		(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表	収	支計算書		基本	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
	法人番号: 7170005004626	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		資産の額	50,419,951	当期収入合計額	49,998,318	3	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、				
		の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	11,130,455	当期支出合計額	45,467,688	3	寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	事業費等に充て				
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等		正味財産の額	39,289,496	当期収支差額	4,530,630		費、負担金等	いて真正した云				
	本会は、発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産制度の普及 啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄													
	与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業				正味財産増減	計算書								
	(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	ı	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部							
	(3)知的財産制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益	<u> </u>	ЧZi	<u></u>		法人	に対する債権債務の明細		事業は	収入	49,998,318	
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業			受取補助金等	0	受取補助金等	0		未収金	0	うち	5情報・研修館からの発注高	27,827,735	55.669
	(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業 等	出口 博之		事業収益	0	その他の収益	0		未払金	7,191,746		競争契約	27,827,735	100.009
				その他の収益	49,998,318			1			1	企画競争·公募	0	0.009
				計(A)	49,998,318	計(F)	0	Ī			1	競争性のない随意契約	0	0.009
			費月	1	費	用等(G)	0	Ī				計	27,827,735	100.009
				事業費	0 当	期増減額(H)=(F)-(G)	0	Ì			1	注)予定価格が国の基準(予算		
				管理費	0 指:	定正味財産期首残高(I)	0	i			i	計令第99条に定める基準)を超 は除く	<u> 1</u> えないもの	
				その他の費用	45,094,018 指3	定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	i			i			
				計(B)	45,094,018			1						
	(取引の関連図)		当其	月増減額(C)=(A)-(B)	4,904,300			1			1			
	(業務委託)		_	}正味財産期首残高(D)	34,385,196			†						
	情報·研修館 関連公益法人等		_	}正味財産期末残高(E)=(C+D)	39,289,496	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	39,289,496	1						
$\vdash$	各計数は、消費税を税込方式により表示しています。		1		00,200,100	22-11/13 (22-13) (-7-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-	00,200,100	1						
2		(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借	対照表	ΠΔ	支計算書		其木	財産の状況	該当なし	法人	に対する債務保証の明細	該当なし	
1-	法人番号: 2270005004736		1	資産の額	22,681,602		1	1						<del>                                     </del>
		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め		負債の額	1,331,898	ハ光汁(今年世帯にはご思う	- 弘等書 ふたご		法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、	出えん、拠出、				<del>                                     </del>
	(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で		正味財産の額	21,349,704	公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。	taT异音」のTFM		るために当該事業年度にお					_
	(1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業	ある公益法人等			,,,				費、負担金等			<del></del>		<del>                                     </del>
	(2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業		$\vdash$	1	正味財産増減	計算書		t						<del>                                     </del>
	(4)前各号に係る人材育成等の事業		. –	一般正味財産増減の		 指定正味財産増減の	部	ł						_
	(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当 法人 の目的を達成するために必要な事業 等	(役員の氏名:(情報·研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	収益		収			法人	に対する債権債務の明細		事業に	UV A	34.583.594	<del> </del>
				受取補助金等	32,043,300	受取補助金等	0	-	未収金	0		5情報・研修館からの発注高	23,952,751	
		該当なし		事業収益	2,621	その他の収益	n	t	未払金	5,624,195	4	競争契約	23,952,751	
				その他の収益	2,537,673	> IC->-> IM		t	- 1 - MA ME	5,027,130	1	企画競争・公募	10,002,701	0.009
				計(A)	34,583,594	#†(F)		t				競争性のない随意契約		0.009
			費月			用等(G)	0	1			1	計	23,952,751	
			2,,	事業費		明増減額(H)=(F)-(G)	0	1			1	n: 注)予定価格が国の基準(予算		100.00
				管理費		定正味財産期首残高(1)	0	1			1	計令第99条に定める基準)を超は除く		1
				官理員 その他の費用		定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	1				IONTA \		-
				その他の資用 計(B)	32,431,125	~		ł			1	<del></del>		+
	(取引の関連例)		计排	aT (B)   増減額(C)=(A)-(B)	2,152,469			ł			1			+
	(取引の関連図) (業務委託)		_	3年  水銀(C)=(A)-(B)       記味財産期首残高(D)	19,197,235			ł						+
			_	②正味財産期末残高(E)=(C+D)	21,349,704	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	21,349,704	ł						+
$\vdash$	情報・研修館 関連公益法人等 各計数は、消費税を税込方式により表示しています。		_ N	<二·小州 庄州 小7之同 (□)=(U+U)	21,349,704	止外的压制水戏商(N)=(E)+(J)	21,349,704	1			1			
1	口目ははら、門具代で枕心川北により収小ししります。													

No. 関連公益	法人等の概要		財務	状况			其木財産の出	状況及び取引の状況( )		
22 法人名: 一般社団法人広島県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書	其才			法人に対する債務保証の明細	該当なし	
法人番号: 8240005007249	(周報・斯多腊との関係) 関連公正な八号	資産の額	156,754,781	WXII#E	- AE-4	1990人が	BX = 14.0	/公人に対する原物体証の時間	成当なり	
/五八田号. 0240005007249	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106		23,049,303			法人の基本財産に対する	出えん、拠出、		+	
(業務の概要)	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	n	133,705,478	公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。	計算書」の作成	寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	事業員等に元で いて負担した会		+	
発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度。	ある公益法人等 の普及啓発	正味財産の額	133,705,476			費、負担金等			+	
等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発	展に寄与す		工味 財奈!	   						
ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業		- 一般正味財産増減の語		指定正味財産増減の	加				+	
(2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提		収益		収益				MENUTA A		
(4)前各号に係る人材育成等の事業	V(3 05 dright   1 1 3/1 11 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20				法人	しに対する債権債務の明細 + III 合		事業収入	98,935,635	
(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	味能 弘之	受取補助金等	3,060,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高		
	熊野 弘子	事業収益	54,685,417	その他の収益	0	未払金	10,711,845	1	49,415,586	
	1000E1 364 1	その他の収益	32,196,069	#Logs				企画競争·公募	- 0	0 0.00
		計(A)	89,941,486	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0 0.00
		費用		費用等(G)	11,499,000			計 注)予定価格が国の基準(	49,415,586	
		事業費		当期増減額(H)=(F)-(G)	-11,499,000			計令第99条に定める基準		
		管理費	-	指定正味財産期首残高(I)	11,499,000			は除く		
		その他の費用		指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0					
		計(B)	99,074,017							
(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	-9,132,531					<del> </del>		
(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	142,838,009					<b> </b>		
情報·研修館 関連公益法		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	133,705,478	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	133,705,478					
各計数は、「基本財産の状況及び取引の状況について」を除き、		45 tts 1 t mm +		in to lot in	1			T		
23 法人名: 一般社団法人徳島県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		は財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
法人番号: 1480005004105	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	36,348,750	当期収入合計額	43,120,760	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、			
	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	n .	19,799,333	当期支出合計額	43,900,691	寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	事業費等に充て			
(業務の概要)	ある公益法人等	正味財産の額	16,549,417	当期収支差額	-779,931	費、負担金等	V. CRIZOICZ			
発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発	の普及音発 送展に寄与す									
ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業				<b>曽減計算書</b>						
(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等	の事業 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順			指定正味財産増減の						
(3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提 (4)前各号に係る人材育成等の事業	. 供寺の事業 「不同)、吊動役員のみ記載)	収益		収益	法人	した対する債権債務の明細		事業収入	43,120,760	
(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	△海 和立	受取補助金等	41,146,720	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	, , , , ,	_
	金澤 利彦	事業収益	493,961	その他の収益	0	未払金	12,922,283		24,998,232	
		その他の収益	1,480,079					企画競争·公募	0	0.00
		計(A)	43,120,760	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00
		費用		費用等(G)	0			計	24,998,232	
		事業費	-	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注)予定価格が国の基準( 計令第99条に定める基準		
		管理費		指定正味財産期首残高(I)	0			は除く		
		その他の費用	, ,	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0					
		計(B)	43,900,691							
(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	-779,931							
(業務委託)					_				_	
情報·研修館 関連公益法		一般正味財産期首残高(D)	17,329,348							
	人等	一般正味財産期首残高(D) 一般正味財産期末残高(E)=(C+D)		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	16,549,417					
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	17,329,348 16,549,417							
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。 24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会	人等 (情報・研修館との関係) 関連公益法人等	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) 貸借対照表	17,329,348 16,549,417	収支計算書	基本	本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554	収支計算書 当期収入合計額	基本 34,083,178	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額	基本 34,083,178 32,283,342	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費	出えん、拠出、 事業費等に充て	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表 資産の額 負債の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554	収支計算書 当期収入合計額	基本 34,083,178	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、 事業費等に充て	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める 高な行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額	基本 34,083,178 32,283,342	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、 事業費等に充て	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める 高な行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) 貸借対照表 調産の額 正味財産の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産出	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 常維計算書	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、 事業費等に充て	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会  法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発 ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 関に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名。順	一般正味財産期末残高(E)=(C+D) (資借対照表 調産の額 負債の額 正味財産の額 一般正味財産増減の	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産均	収支計算書   当期収入合計額   当期支出合計額   当期収支差額                                     	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費。 るために当該事業年度にお 費、負担金等	出えん、拠出、 事業費等に充て			
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の外ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等(3)知的財産権制度を及役権に関する指導、相談及び情報提供等(3)知的財産権制度の基金を指している。 (1) 第一次の発生間次の対策機関	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲。のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 履に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)    設備対照表   調産の額   負債の額   正味財産の額   一般正味財産が額	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 部	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 着減計算書 指定正味財産増減の 収益	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入	34,083,178	
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 別均別産権制度の普及侵勢に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前首号に係る人材同途の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)    設備対照表   調産の額   負債の額   正味財産の額   一般正味財産増減の記   収益   受収補助金等	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財產均部	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 構滅計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高	34,083,178 5 25,143,685	35 73.77
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の外ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業(2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等(3)知的政権権制度を登役を関する指導、相談及び情報提供等(3)知的政権権制度の登役を関する指導、相談及び情報	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲。のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 履に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額  一般正味財産増減のま 収益  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財產 <sup>3</sup> 部 27,787,685 450,000	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 増減計算書 指定正味材産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約	34,083,178	35 73.77 35 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 知均財産権制度の普及侵害に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前者号に係る人材同僚の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (関係対照表 関係の額 負債の額 正味財産の額	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 部 27,787,685 450,000 5,845,493	収支計算書 当期収入合計額 当期収支差額 増減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募	34,083,178 5 25,143,685	35 73.77 35 100.00 0 0.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 別均別産権制度の普及侵勢に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前首号に係る人材同途の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  調産の額  (正味財産の額  (収益  (収益  を収補助金等  事業収益  その他の収益  計(A)	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 部 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 常減計算書 指定正味材産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約	34,083,178 \$ 25,143,685 25,143,685 0 0	35 73.77 35 100.00 0 0.00 0 0.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 別均別産権制度の普及侵勢に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前首号に係る人材同途の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  (関産の額  (理味財産の額  (理味財産の額  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 <sup>1</sup> 部 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178	収支計算書   当期収入合計額   当期支出合計額   当期収支差額   講述計算書   指定正味財産増減の   収益   受取補助金等   その他の収益   計(F)   費用等(G)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 25,143,685	35 73.77 35 100.00 0 0.00 0 0.00 35 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 別均別産権制度の普及侵勢に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前首号に係る人材同途の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資備対照表 調産の額 負債の額 正味財産の額 ・ 一般正味財産・増減のを ・ 要楽収益 ・ その他の収益 計(A)  費用 ・ 事業費	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財產均 部 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 着減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 知均財産権制度の普及侵害に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前者号に係る人材同僚の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  (調産の額  (製備の額  正味財産の額  (収益  ・一般正味財産増減の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財產均 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529	収支計算書 当期収入合計額 当期収支差額 当期収支差額 参減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期省残高(I)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要)  祭明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の免 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 知均財産権制度の普及侵害に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前者号に係る人材同僚の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)    資価対照表   資産の額   資産の額   資産の額   1	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財產 <sup>1</sup> 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529 27,869,791	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 着減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の現 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び振覧会等の事業 (2) 青ツ年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 知的財産権制度の普及各隊に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前各号に係る人材育なるの事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)    資備対照表   資産の額   資産の額   正味財産の額   一般正味財産増減のが   受取補助金等   事業収益   その他の収益   計(A)   費用   事業費   管理費   その他の費用   計(B)	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 部 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529 27,869,791 32,283,342	収支計算書 当期収入合計額 当期収支差額 当期収支差額 参減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期省残高(I)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表表形及収配数会等の事業 (2) 両少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 加別的機能制度の普及信息に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 加別的機能制度の普及信息に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 加別的機能制度の普及信息に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 加別者を抵抗る人材有成等の事業 (5) 前台号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (取引の関連図)	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める ある公益法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 限に寄与す (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 での事業 供等の事業	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  (関産の額 (正味財産の額 (収益 (収益 (収益 (収益 (収益 (水の他の収益 (計(A) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 8 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529 27,889,791 32,283,342 1,799,836	収支計算書 当期収入合計額 当期収支差額 当期収支差額 参減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期省残高(I)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の現ることを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業(2)青少年令の適性開発に関する指導、相談及び情報提供等(3)知的財産権制度の事業の登録と関する指導、相談及び情報提供等(3)知的財産権制度の事業(4)前着号に係る人材育成等の事業(5)前合号の事業の推進に功能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に功能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に功能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に対能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に対能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に対能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に対能のあった者の表彰等の事業(5)前合号の事業の推進に対能の表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表彰を表	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める資理で行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順代等の事業 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順代等の事業)	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  (関産の簡  (理味財産の額  (理味財産の額  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収益  (収	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産# 部 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529 27,869,791 32,283,342 1,799,836 13,373,183	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 諸減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)	部 34,083,178 32,283,342 1,799,836 部 3 2 0 0 0 0 0 0	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。  24 法人名: 一般社団法人愛媛県発明協会 法人番号: 9500005005670  (業務の概要) 発明の奨励: 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度 等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発 ることを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年の動造性開発に同する指導、相談及び情報提供等 (3) 知识財財産権制度の書及告後に関する指導、相談及び情報提供等 (3) 別計財財産権制度の書及告後に関する指導、相談及び情報提供等 (4) 前告号に低る人材育成等の事業 (5) 前拾号の事業の推進に財績のあった者の表彰等の事業 (5) 前拾号の事業の推進に財績のあった者の表彰等の事業	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める資理で行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順代等の事業 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順代等の事業)	一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (資価対照表  (関産の額 (正味財産の額 (収益 (収益 (収益 (収益 (収益 (水の他の収益 (計(A) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の) (水の	17,329,348 16,549,417 20,659,554 5,486,535 15,173,019 正味財産 8 27,787,685 450,000 5,845,493 34,083,178 2,090,022 2,323,529 27,889,791 32,283,342 1,799,836	収支計算書 当期収入合計額 当期支出合計額 当期収支差額 諸減計算書 指定正味財産増減の 収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)	基本 34,083,178 32,283,342 1,799,836	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	事業収入 うち情報・研修館からの発注高 競争契約 企画競争・公募 競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基準	34,083,178 5 25,143,685 25,143,685 0 0 0 25,143,685 子質決算及び会	73.77 85 100.00 0 0.00 0 0.00 8 100.00

No.	関連公益法人等の概要	要.		日才彩	状況			其木財産の出	犬況及び取引の状況( )												
25 法人名:	一般社団法人高知県発明協会	(情報·研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表	A33.	収支計算書	基本			法人に対する債務保証の明細	該当なし											
	5490005001956		資産の額	44,937,319	当期収入合計額	36,489,622															
787 (22 3 )		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	3,260,949	当期支出合計額	34,743,792	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、	出えん、拠出、													
(業務の概要	要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で	正味財産の額	41,676,370	当期収支差額	1,745,830	るために当該事業年度にお	いて負担した会													
発明の奨励	 - 青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発	ある公益法人等	IL-MAJE OF IR	11,010,010	1901×2418	1,7 10,000	費、負担金等														
等を行うこと ることを目的	:により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す			下味財産	   	1															
(1)発明の	奨励に関する表彰及び展覧会等の事業		一般正味財産増減の		指定正味財産増減の	±R															
	等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報·研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	収益	317	収益		I に対する様性様をからD/m		200 SHELLE 7	00 400 00	00										
(4)前各号	に係る人材育成等の事業 の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業			22 244 007		147	しに対する債権債務の明細 キリア会		事業収入 うち情報・研修館からの発注	36,439,62	_										
	の事業の推進に切職のあった者の表彰寺の事業 当会の目的を達成するために必要な事業	今西 隆男	受取補助金等	32,341,097		0	未収金	0													
		712 1925	事業収益	977,200	その他の収益	0	未払金	14,714,824	+ H	26,500,31											
			その他の収益	3,121,325	***				企画競争·公募	-	0 0.00										
			計(A)	36,439,622	計(F)	0			競争性のない随意契約		0 0.00										
			費用		費用等(G)	0			注)予定価格が国の基準	26,500,31											
			事業費	7 7	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			計令第99条に定める基												
			管理費		指定正味財産期首残高(I)	0			は除く												
			その他の費用	30,166,607	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0															
			計(B)	34,743,792																	
	(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	1,695,830																	
	(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	39,980,540																	
	情報·研修館 関連公益法人等		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	41,676,370	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	41,676,370															
各計数は、	肖費税を税込方式により表示しています。																				
26 法人名:	一般社団法人長崎県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書	基本	<b>ド財産の状況</b>	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし											
法人番号:	4310005005975	が、 が、 が、 が、 が、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の	資産の額	16,205,422		•	けしの草大叶幸にヤナマ	ш⇒ ≀ +мılı													
		外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	3,871,894	- 公益法人会計基準には「収す	計算書の作成	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て													
(業務の概要	更)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	正味財産の額	12,333,528	義務がなく、作成していない。		るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会													
発明の奨励	青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発	O D Z III / C / C					员, 员正亚石														
等を行うこと	:により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す うとする.			正味財産	<b>自</b> 滅計算書																
(1)発明の	奨励に関する表彰及び展覧会等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の	3B	指定正味財産増減の	部															
(3)知的財產	等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業		収益		収益		    に対する債権債務の明細		事業収入	38,527,11	18										
	に係る人材育成等の事業 の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等	2,839,783	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注												
(6) その他	当法人の目的を達成するために必要な事業	嶋田 博幸	事業収益	33,438,546	その他の収益	0	未払金	6,190,561		24,493,01											
			その他の収益		C0/1809-W.E.		N141	0,130,301		24,430,01											
1 1				2,248,789	#1 (F)				企画競争・公募		0 0.00										
			計(A)	38,527,118	計(F)	0			競争性のない随意契約	24 402 04	0 0.00										
			計(A) 費用	38,527,118	費用等(G)	0			競争性のない随意契約 計	24,493,01	0 0.00										
			計(A) 費用 事業費	38,527,118 34,038,773	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G)	0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
			計(A) 費用 事業費 管理費	38,527,118 34,038,773 1,910,015	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準	(予算決算及び会	0 0.00										
			計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G)	0 0 0 0 0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
			計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B)	34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
	(取引の関連図)		計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B)	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
	(業務委託)		計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期首共高(D)	34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財產期前残高(I) 指定正味財產期末残高(J)=(H)+(I)	0 0 0 0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
	(業務委託) 情報·研修館 関連公益法人等		計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B)	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期首残高(I)	0 0 0 0 0 0			競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	(予算決算及び会	0 0.00										
	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 背費税を税込方式により表示しています。		計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) (C)=(A)-(B) 一般正味財産期前秩高(D)=(D)-(D) 一般正味財産期前秩高(D)	34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財產期請裝高(I) 指定正味財產期未残高(J)=(H)+(I) 正味財產期未残高(K)=(E)+(J)				競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名:	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 背費税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期首共高(D)	34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財產期前残高(I) 指定正味財產期末残高(J)=(H)+(I)		<b>・財産の状況</b>	該当なし	競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名:	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 背費税を税込方式により表示しています。	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) (C)=(A)-(B) 一般正味財産期前秩高(D)=(D)-(D) 一般正味財産期前秩高(D)	34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財產期請裝高(I) 指定正味財產期未残高(J)=(H)+(I) 正味財產期未残高(K)=(E)+(J)		本財産の状況 法人の基本財産に対する	l	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名:	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 情報・研修館 関連公益法人等 情費税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	計(A) 費用 事業費 管理費 老の他の費用 計(B) (B) (C) (A) (B) 一般正味財產期前装高(D) (A) (C) 一般正味財產期末残高(E) (C+D) (發借対照表	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書 公益法人会計基準には「収支	基本	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要	(業務委託) 情報・研修館 開連公益法人等 用整税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の 関連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期待疾高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D) 受債対照表 資産の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528	費用等(G) 当期增減額(H)=(F)-(G) 指定正味財產期前%高(I) 指定正味財產期未残高(J)=(H)+(I) 正味財產期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書	基本	法人の基本財産に対する	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の奨励	(業務委託) 情報・研修館 間適公益法人等 情費秘を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更) 、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の 関連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期销%高(D) 一般正味財産期前%高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期清残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書 公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。	基本	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の奨励 等を行うこと ることを目的	(業務委託) 情報・研修館 間適公益法人等 情報・研修館 間適公益法人等 情費税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更) 、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与すいする。	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の 関連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期销%高(D) 一般正味財産期前%高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書 公益法人会計基準には「収支	基本	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の表すができることを目的 (1)発明の(2)青少年(2)	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 問責公益法人等 同費税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 理, 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。 現跡に関する表彰及び展覧会の事業 の動造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の間連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期销%高(D) 一般正味財産期前%高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產 <sup>1</sup>	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期清残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書 公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。	基本を計算書:の作成	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の奨励 等を行うこと ることを明の (1)発明の年 (2)青少年( (3)知的財	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の間連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 老の他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(D) 「競」、財産の額 資産の額 負債の額 正味財産の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產 <sup>1</sup>	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期消残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がな、作成していない。	基本 を計算書,の作成 部	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費、 るために当該事業年度にお	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注:予定価格が関の基準 計令第99条に定める基 は除く	E(予算決算及び会 等)を超えないもの	0 0.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の間連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產 <sup>1</sup>	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前発高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 正味財産期未残高(K)=(E)+(J) 収支計算書 公益法人会計基準には「収収 義務がなく、作成していない。	基本 を計算書,の作成 部	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費。 るために当該事業年度にお 費、負担金等	出えん、拠出、	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 法人に対する債務保証の明細	(子類決算及び会 車)を超えないもの 譲当なし 38,626,40	0 0.000 14 100.000 R										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の契元と ることを明の年(1)発明の年(2)青的的財(2)青的的財(4)前前名号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 関連公益法人等 消費税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570  (東) 東 ・ 市少年等の創造性開発・育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。 現動に関する表記及び展及等の事業 を権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 を権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の間連公益法人等の範囲、のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等	計(A) 費用 事業費 簡理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期結疾高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D) 貸借対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,438,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産 <sup>1</sup>	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  で支計算書  公益法人会計基準には「収支 養務がなく、作成していない。  電減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等	基本 を計算書,の作成 部	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計注: 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 法人に対する債務保証の明細 事業収入 うち情報・研修館からの発注	(子類決算及び会 車)を超えないもの 譲当なし 38,626,40	0 0.000 14 100.000 R										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(D) 「競価対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額 ・一般正味財産の額 受取補助金等	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産 <sup>2</sup> 35,389,926	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  で支計算書  公益法人会計基準には「収支 養務がなく、作成していない。  電減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等	基本な計算書,の作成 部 法人	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計注: 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 法人に対する債務保証の明細 事業収入 うち情報・研修館からの発注	(子類決算及び会 車)を超えないもの 譲当なし 38.626,40 高 28,943,58	0 0.000 14 100.000 R										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の契元と ることを明の年(1)発明の年(2)青的的財(2)青的的財(4)前前名号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期等残高(D) 一般正味財産期等残高(E)=(C+D)  装備対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產計 35,389,926 451,384	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期間残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。  増減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等 その他の収益	基本な計算書,の作成 部 法人	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 法人に対する債務保証の明細 事業収入 うち情報・研修館からの発注 競争契約	(子類決算及び会 車)を超えないもの 譲当なし 38.626,40 高 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期末残高(E)=(C+D)  (関 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産1 35,389,926 451,384 2,785,096	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期間残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。  増減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等 その他の収益	(基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本)	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 基本 はない 本本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(子類決算及び会 車)を超えないもの 譲当なし 38.626,40 高 28,943,58	0 0.00										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期消疾高(D) 一般正味財産期消疾高(E)=(C+D)  資価対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額 ・一般正味財産が額が、 ・一般で味財産が減少が、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,438,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產計 35 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期消残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がな、作成していない。  参減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等 その他の収益  計(F)	部 法人 1,051,941 0 0	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 基本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 要用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(E)=(C+D)  (関値対照表 調産の額 負債の額 正味財産の額 ・一般正味財産の額 ・一般正味財産の額 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期結疾高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。  常減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等 その他の収益  計(F) 費用等(G)	(基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本)	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注)予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 は除く 基	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の契元と ることを明の年(1)発明の年(2)青的的財(2)青的的財(4)前前名号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 で係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(E)=(C+D)  録借対照表 資産の額 負債の額 正味財産の額 ・ 一般正味財産の額 ・ 受収補助金等 事業収益 ・ その他の収益 ・ 計(A) 費用 事業費 管理費	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產 <sup>±</sup> 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  で大財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基率には「収支養務がなく、作成していない。  常減計算書  指定正味財産増減の 収益  受取補助金等 その他の収益  計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G)	部 法人 1,051,941 0 1,051,941 5,698,059	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の契元と ることを明の年(1)発明の年(2)青的的財(2)青的的財(4)前前名号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 育度税を税込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、 青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与います。 原の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 定係之人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 に係る人材育成等の事業 で係る人材育成等の事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期等残高(D) 一般正味財産期等残高(E)=(C+D)  袋債対照表 資産の額 正味財産の額 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財產: 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406 933,210 1,692,683 35,831,394	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期治残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  (収支計算書  公益法人会計基準には「収支 養務がなく、作成していなり、  (収益 受取補助金等 その他の収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I)	部 法人 0 1,051,941 0 1,051,941	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概要 発明の契元と ることを明の年(1)発明の年(2)青的的財(2)青的的財(4)前前名号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間連公益法人等    再度税を稅込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会   第22005002570    東	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期末疾高(E)=(C+D)  (収益 要取補助金等 事業収益 その他の収益 計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B)	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産計 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期結残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。  参減計算書  指定正味財産増減の 収益 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	部 法人 1,051,941 0 1,051,941 5,698,059	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 用度税を秘込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。 原の創造性開発に関する表彰及り展覧会等の事業 等の創造性開発に関する影響、相談及び情報提供等の事業 を権制度の等分形に関する指導、相談及び情報提供等の事業 に係る人材育成等の事業 と係る人材育成等の事業 よ人の目的を達成するために必要な事業 (収引の関連図)	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(E)=(C+D)  (関値対照表 関連の額 負債の額 正味財産の額 ・一般正味財産が適値 ・一般で味財産が適値 を表する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産1 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406 933,210 1,692,683 35,831,394 38,457,287 169,119	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期結残高(I) 指定正味財産期未残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 義務がなく、作成していない。  参減計算書  指定正味財産増減の 収益 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	部 法人 1,051,941 0 1,051,941 5,698,059	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人番号: (業務の概動 発明の契うと ることを明の年(1)発明の年(1)発明の年(2)青的的号(3)知前前(4)前前号号(5)前前	(業務委託) 情報・研修館 開連公益法人等 用度税を秘込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570  関)、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与すとする。 以上する。 以上は、大分により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与すとする。 以上は、大分により、科学技術の振興を得らずる場場、相談及び情報提供等の事業等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業を推動接の普及発発に関する指導、相談及び情報提供等の事業の推進に係る人材育成等の事業 よ人の目的を達成するために必要な事業 よ人の目的を達成するために必要な事業	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期除残高(D) 一般正味財産期未残高(E)=(C+D)  貸借対照表 資産の額 正味財産の額 「味財産の額 「味財産の額 「味財産の額」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産計 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 養務がなく、作成していない。  普減計算書 指定正味財産増減の 収益  量収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期消衰高(I) 指定正味財産期消衰高(I)	部 法人 0 1,051,941 0 1,051,941 5,698,059 6,750,000	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.000 14 100.000 15 100.000 16 100.000 17 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000 18 100.000										
27 法人名: 法人名号 (業務の概 励等を行うこと ることを目的(1)発明の年(3)知前各号(5)前前各号(6)その他)	(業務委託) 情報・研修館 間違公益法人等 用度税を秘込方式により表示しています。 一般社団法人大分県発明協会 9320005002570 更)、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発 により、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与す とする。 原の創造性開発に関する表彰及り展覧会等の事業 等の創造性開発に関する影響、相談及び情報提供等の事業 を権制度の等分形に関する指導、相談及び情報提供等の事業 に係る人材育成等の事業 と係る人材育成等の事業 よ人の目的を達成するために必要な事業 (収引の関連図)	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の"関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順 不同)、常勤役員のみ記載)	計(A) 費用 事業費 管理費 その他の費用 計(B) 当期増減額(C)=(A)-(B) 一般正味財産期前残高(D) 一般正味財産期前残高(E)=(C+D)  (関値対照表 関連の額 負債の額 正味財産の額 ・一般正味財産が適値 ・一般で味財産が適値 を表する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38,527,118 34,038,773 1,910,015 2,498,230 38,447,018 80,100 12,253,428 12,333,528 20,951,902 14,127,837 6,824,065 正味財産1 35,389,926 451,384 2,785,096 38,626,406 933,210 1,692,683 35,831,394 38,457,287 169,119	費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期前残高(I) 指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)  正味財産期未残高(K)=(E)+(J)  収支計算書  公益法人会計基準には「収支 養務がなく、作成していない。  普減計算書 指定正味財産増減の 収益  量収益 計(F) 費用等(G) 当期増減額(H)=(F)-(G) 指定正味財産期消衰高(I) 指定正味財産期消衰高(I)	部 法人 1,051,941 0 1,051,941 5,698,059	法人の基本財産に対する 寄付等及び法人の運営費 るために当該事業年度にお 費、負担金等 費、負担金等 人に対する債権債務の明細 未収金	出えん、拠出、 事業費等に充て いて負担した会	競争性のない随意契約 計 注 予定価格が国の基準 計令第99条に定める基 計令第99条に定める基 は除く	(予算決算及び会 事)を超えないもの 該当なし 38,626,40 高 28,943,58 28,943,58	0 0.0 114 100.1 105 100.1 107 100.1 108 100.1 109 100.1 100.1 100 100.1 100  関連公益法人等の概	要		財務	<b>张</b> 状况			基本財産の状	状況及び取引の状況()		
---	--	---------------------	------------	-----------------------	---------------------	------------------------------	------------	----------------------------	------------	-----------											
28 法人名: 一般社団法人宮崎県発明協会	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書	基本	財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし												
法人番号: 9350005004845	が とは は は は は は は は は は は は は は	資産の額	36,307,790			# 1 0 # + B # 1- 14 + 71	lia / will														
	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106 の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	4,334,658	- 公益法人会計基準には「収支	計算書の作成	法人の基本財産に対すると 寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て														
(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	正味財産の額	31,973,132	義務がなく、作成していない。	CII # E : 07 IF //C	るために当該事業年度にお 費、負担金等	いて負担した会														
発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発	o o zamiar (G					A. A.L.															
等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。			正味財産	  増減計算書																	
(1)発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2)責少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部																
(3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業		収益		収益	法人	に対する債権債務の明細		事業収入	35,481,078	3											
(5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業		受取補助金等	4,980,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	28,180,862	2 79.43%											
(6)その他当会の目的を達成するために必要な事業	福嶋 清美	事業収益	28,630,862	その他の収益	0	未払金	8,255,321	競争契約	28,180,862	2 100.00%											
		その他の収益	1,870,216					企画競争·公募	0	0.00%											
		#†(A)	35,481,078	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%											
		費用		費用等(G)	0			ä†	28,180,862	2 100.00%											
		事業費	31,172,887	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注)予定価格が国の基準(													
		管理費	1,612,426	指定正味財産期首残高(I)	0			計令第99条に定める基準) は除く	を超えないもの												
		その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0																
		#†(B)	32,785,313																		
(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	2,695,765																		
(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	29,277,367																		
情報·研修館 関連公益法人等		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	31,973,132	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	31,973,132																
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。	•		•																		
29 法人名: 公益社団法人鹿児島県工業倶楽部	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書	基本	財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし												
法人番号: 7340005000244	外注業務等により、独立行政法人会計基準第106	資産の額	21,439,931			法人の基本財産に対すると	出文人, 柳.出														
	の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占め	負債の額	4,854,510		を計算書」の作成	寄付等及び法人の運営費、	事業費等に充て														
(業務の概要)	る独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上で ある公益法人等	正味財産の額	16,585,421	義務がなく、作成していない。		るために当該事業年度にお 費、負担金等	いく貝担した会														
この法人は、鹿児島県下において製造業及びこれに関連する事業を営む者 が、業種、業態等の相異にかかわらず交流を深めるとともに、組織的な事業																					
推進を通じて、地域企業の経営基盤の強化、技術の高度化、新技術・新製品			正味財産	增減計算書																	
の開発による新規事業分野への進出等を促進し、もって本県工業の健全な引展を図ることを目的とする。	(役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順	一般正味財産増減の	部	指定正味財産増減の	部																
この法人は、上述の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1)異業種間の交流・融合化の推進に関する事業	不同)、常勤役員のみ記載)	収益		収益	法人	に対する債権債務の明細		事業収入	40,863,441	J											
(2)産・学・官の交流の推進に関する事業 (3)人材の確保・養成に関する事業		受取補助金等	700,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	29,707,003	3 72.70%											
(4)研修会、講演会、展示会等の開催に関する事業	該当なし	事業収益	29,707,003	その他の収益	0	未払金	5,361,989	競争契約	29,707,003	3 100.00%											
(5)新規事業分野開拓のための調査研究及び情報の収集・提供に関する事業		その他の収益	10,456,438					企画競争·公募	0	0.00%											
等		計(A)	40,863,441	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%											
		費用		費用等(G)	0			計	29,707,003	100.00%											
		事業費	19,724,135	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注)予定価格が国の基準(予計令第99条に定める基準)													
		管理費	19,743,190	指定正味財産期首残高(1)	0			は除く	a												
		その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0																
		計(B)	39,467,325																		
(取引の関連図)		当期増減額(C)=(A)-(B)	1,396,116																		
(業務委託)		一般正味財産期首残高(D)	15,189,305							↓											
情報·研修館 関連公益法人等		一般正味財産期末残高(E)=(C+D)	16,585,421	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	16,585,421																
各計数は、消費税を税込方式により表示しています。																					

<sup>「</sup>法人に対する債権債務の明錮」及び「うち情報・研修館からの発注高」を除き、仮決算数字を用いて表示しています。

#### 8 開示すべきセグメント情報

	産業財産権情報 の 提 供 事 業	知 的 財 産 の 権利取得・活用 の 支 援 事 業	知的財産関連 人材の育成事業	計	法人共通	合計
行政コスト						
損益計算書上の費用合計	2,387,074,151	5,431,093,266	715,331,744	8,533,499,161	663,778,706	9,197,277,867
その他行政コスト合計	-	-	-	-	-	-
行政コスト	2,387,074,151	5,431,093,266	715,331,744	8,533,499,161	663,778,706	9,197,277,867
独立行政法人の業務運営に関して国民 の負担に帰せられるコスト	2,406,768,441	5,439,330,385	666,664,144	8,512,762,970	698,967,765	9,211,730,735
事業費用、事業収益及び事業損益						
事業費用	2,387,074,151	5,431,093,266	715,331,744	8,533,499,161	-	8,533,499,161
工業所有権関係公報等閲覧業務 費	81,519,019	-	-	81,519,019	-	81,519,019
審査審判関係図書等整備業務費	139,056,774	-	-	139,056,774	-	139,056,774
特許情報の高度利用による権利 化推進事業費	-	859,839,303	-	859,839,303	-	859,839,303
工業所有権情報普及業務費	2,089,879,074	-	-	2,089,879,074	-	2,089,879,074
工業所有権相談等業務費	-	4,571,253,963	-	4,571,253,963	-	4,571,253,963
情報システム業務費	76,619,284	-	-	76,619,284	-	76,619,284
人材育成業務費	-	-	715,331,744	715,331,744	-	715,331,744
一般管理費	-	-	-	-	663,778,706	663,778,706
財務費用	-	-	-	-	-	-
雑損	-	-	-	-	-	-
計	2,387,074,151	5,431,093,266	715,331,744	8,533,499,161	663,778,706	9,197,277,867
事業収益						
運営費交付金収益	3,073,985,574	5,936,970,862	870,969,155	9,881,925,591	798,119,454	10,680,045,045
複写手数料収入	601,900	-	-	601,900	-	601,900
研修受講料収入	-	-	48,667,600	48,667,600	-	48,667,600
資産見返運営費交付金戻入	-	1,628,902	8,231,887	9,860,789	1,979,705	11,840,494
引当金見返収益	19,003,637	29,071,276	21,082,430	69,157,343	21,555,290	90,712,633
雑収入	-	-	-	-	8,340	8,340
計	3,093,591,111	5,967,671,040	948,951,072	10,010,213,223	821,662,789	10,831,876,012
事業損益	706,516,960	536,577,774	233,619,328	1,476,714,062	157,884,083	1,634,598,145
当期純損益	706,516,960	536,577,774	233,619,328	1,476,714,062	157,884,083	1,634,598,145
目的積立金取崩額	-	-	-	-	-	-
当期総損益	706,516,960	536,577,774	233,619,328	1,476,714,062	157,884,083	1,634,598,145

	産業財産権情報 の 提 供 事 業	知的財産の 権利取得・活用 の支援事業	知的財産関連 人材の育成事業	計	法人共通	合計
総資産						
現金及び預金	-	-	-	-	8,026,342,130	8,026,342,130
建物附属設備	-	14,931,606	50,930,743	65,862,349	18,875,021	84,737,370
器具備品	1	-	-	1	46,080	46,081
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-
敷金·保証金	26,460,835	55,561,013	149,162,248	231,184,096	32,567,181	263,751,277
その他	19,621,695	31,798,647	30,935,892	82,356,234	36,632,428	118,988,662
計	46,082,531	102,291,266	231,028,883	379,402,680	8,114,462,840	8,493,865,520

#### (1)事業の種類の区分方法等

中期目標等における一定の事業等のまとまりごとの区分に基づくセグメント情報を開示しております。

#### (2)セグメントごとの事業内容

産業財産権情報の提供事業 工業所有権関係公報等閲覧業務、審査審判関係図書等整備業務、工業所有権情報普及業務、情報システム業務

知的財産の権利取得・活用の支援 特許情報の高度利用による権利化推進事業、工業所有権相談等業務 事業

知的財産関連人材の育成事業 人材育成業務

(3)事業収益のうち、雑収入については配賦不能の収益であり、法人共通に記載しております。

(4)独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

機会費用のうち、国有財産の無償使用を除く機会費用については配賦不能のコストであり、法人共通に記載しております。

(5)総資産のうち、現金及び預金については配賦不能の資産であり、法人共通に記載しております。

# 9 その他

1から8以外の附属明細書については、当事業年度は該当がないため、記載を省略しております。